海民立中學校

名生 的复数专领生人有志来申书等处别和名届的前张校考章 化复数电路 人名法罗斯 化二十四日下午二十四日下午二十四日下午二十四日下午二十四日下午二十四日下午二十四日下午二十四日下午二十四日下午二十四日下午

洋

中

學招

考

在西門外江蘇

教育總

會十二點類三十日每日九至 乙4486

洋

學

預

科 招開

生校

廣

告

等新生物此市告 2.418

天勝娘大應街回門園路之劇場圖甲特設精潔壓位風扇等一切完備幸終召勿失此好機會寫天勝娘大應街在滬西商之挽留開內廣縣五天至本月念三日止並允將中本拿手幻劇逐日排演

混一的 為 隆 彰 四 於 行 版 告 確立是於本日仍靈問外輔亞语言班照亦变易順此佈例 PB 121 12

伴磁鏡裝等○網路上午十時至十二時下午二時至六時禮拜日照常夜具 電話一八四九 Z488 曾石爛樹賞○美大馬路三十六號哈同洋行樓上即為利文洋行東隔號便是格外放盤臺鐵菱基繼藤瑪鐵英

中華民國二年八月念一日即癸丑年七月二十日

州縣他張慎甫瘋科來申

西歷一千九百十三年八月念一日 禮拜四

陳蓮筋先生陽胡瑞芬區 家鄉沒 夜而係門於九時起三時止 河家的

羅森泰洋行專收珍珠

SIN WAN PAO, LTD. 洋大售半張 18日济全年祥十元八角半年祥五元 (中國境內 外境·青報

做其不中 帝全年洋十四元年年 作七元正

日存行一元 第二日起每行详度於論前中議二行起碼 第

(報費失惠)→郭賈不敢

本 国山 著門 有 1限 公 司 1股 東 年 宮 1版 告 取者本公司第七屆股東年會原訂西屋一千九號本公司總事務所舉行嗣因當日未足法定人額故與期至一千九百十三年八月二十四日即星期日午後三時在漢口出十九號本公司總事務所舉行嗣因當日未足法定人額故與期至一千九百十三年八月十日即星期日午後三時在漢口本 国山 著門 有 1限 公 司 1股 東 年 宮 1版 告 取者本公司第七屆股東年會原訂西屋一千九 1. 車

②國會會期延長問題

爲解釋之資料者既有下列條文而已 國會組織法關於議會閉會延長之規定 院問與議會政府間最爭執之問題然在 閉會而衆議院主張不可不延長於延長 之當然爲閉會當時兩院會議而各異其 日第一回之會期終了依法定之期間計 國會會期定之於國會組織法以四個月 多至二十二條而仍無確切之明文可據 期間中行大概就之正式選舉此實爲兩 意見在參議院以爲當如規定期滿即應 第十條一民國職會之開會及閉會兩 與其別無聊之會議不如其已矣且南方 亂事既起一般幸災樂禍之徒深望北方 國民之利害有無殆不相關論者遂以爲 以四個月之議會一事無所爲則議會於 期有必至之勢也 操縱之以參議院議員之易為所屈义安 知不能竟達其目的耶况今日之延長會 前議似不易轉旋然政府苟出其手段以 得以之再付討議無疑也多議院即堅持 延長會期為必要縱有多議院之反對於

第十一條 民國談會之會期為四個 耳故一部分之人以爲國會不宜延期而再故一部分之人以爲國會不宜延期而以此之。 東非欲其失正式機關之作用 多數之心理則適得其反焉。 期機則主張延長會期但就憲法事項而 機關之停止以與南方新發生之機關相。 消長乃得證其奸故始則主張不延長合

之次讓不待論矣雖有依必要之事情得 然職合既自行之則兩院不可不爲一致 時約法規定参議院之職權爲民國議 修 民國議會之議定以兩院 民國憲法未定以前以臨 たが夏告於兩院奏其理由以外關於國家就夏告於兩院奏其理由以外關於國家法學、一人省都督書以定憲法學、 革前此四個月之陋習將資爲搗亂之心。 然欲達其定憲法舉總統之目的非延長 際內基於國本立案嗣目愷切聽者動容 會期不爲功所欲爲兩院告者須知延期

紅十字時疫藥水藥水一

會之職機

対 定馬で 全国 が 一 を 期 行 と が 原 者 本 校 原 定 丸 月 十 戦 関 學 茲 冈 本 省 秩 序 未 定 期 元 負 上 日 教 職 不 員 悉 雅 如 別 考 編 版 得 展 版 開 事 一 像 大 局 漸 所 3 3 6 1

國

大

學

四天神心致將後單在途失審現一面已東前與會報縣偏樂並向實成樣註失作廢為此聲明敬乞客獨切勿抵押以免受恐此啓 如《記》女子完了。一個一天的問題。其一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一

浦

東

中

學

高

等

部

招

凝抗斑生投考時隨機缸金一元不取發達 P15289

1 致行之

鄉十四條

第二

月但有必要事情得延長之

院同時行之

東

中

學

校

招

一十二日在本教师等中學名版及工業。為預利和班坐投考時繼續每金七党不取常會繼續到一部第三十十七年學院正體行街長備記線放飾內優宅採州新門內縣蘇女學等處又入月廿一十二廿三中即改歷七月二十廿十十八日上午即改歷七月十四十五日在上海西門外江縣省教育會常州城北岸里狀元節揚

五一二元 遊游在水間對韓嶋沒發特誌於此以鳴 此係沈期臣者經於陽縣十九號樂發散

十字會敬謝邵味三君指療傷 瘗亡防疫振濟洋中國紅敬謝邵味三君指療傷 瘗亡防疫振濟洋

緊要程事

一种铜的婦 播留養院通告募捐 出 紅十

意見若不一致時雖欲延長無論如何而 承蒙,尤即特容玉至五馬路二十六使體芳公司配管可包,也1882年以前逐步法國名斯所製是時式之。PCUDCOT 小汽車數稱車上應有之物一個俱全本公司逐步法國 激發其天良乎予日望之矣 會得一日議事之效用州院議員或從此

議院藏决事件而否認之權限若總統以

雖然據臨時約法則臨時總統有對於秦

終不可能也

月十八即陰歷七月十七日

直達會城是時蘇慎初最我權先後潛逃本單因專民呼籲迫切不得不孤軍深人 撫互施現在省城亂軍全數擊散商民照據廣東都督龍濟光迭電稱督兵入粵勳 益昭全粤於水深火焚之中龍濟光矢力 良保持專民勿使再罹堂炭乃競爭愈烈 位任張我權爲第一師師長冀其激發天 乘軍除驅逐陳爛明之後各爭權利互開 待維持曾授蘇佩初以上將衝並給 實端前以龍濟光遠在監慶省垣秩序面 日督除入城亂兵據觀晉山開館攻擊激 亂軍四掠無人約束龍濟元於八月十一 常開市人心大定各等情查專省自陳烟 5個队以來軍心浮動蘇慎初張我權等

思掃除淨盡所謂從新做起件一日之議 **兵保護未被蹂躏龍濱光調度有方軍** 清其城外及西關一帶繁盛人區均先派 戰一隻夜亂車敗退肆行焚却龍齊光一 老垃圾棉內板木墊陸單三百八十四號內來跨新早日掛號門夜車選蘇 樂房鐵鐵每篷套瓶和一初六十一十六廿一廿六下午三點鐘門齡七點鐘出齡在由英界演江路 麥倫書院北生 居台 網班 南東 中文 南班 中文 南班 中文 南班 中 中 日 中 大

加口

上午時間會帶五元不取則國兩等細章須附鄭聚(者期)陽縣九月六號上午九時至十

地) 上海種町口工機名 張服八

月余六號十九月六號中旬日館子及乌雲外十二學第二十二處以上的資本十二學第二十二處以上

1	(版二篇)	(B + =	月七年亚	变 M 陰)	(報聞新)	(四拜禮)	(日一念月八年二	·國民森山) (:	優一第)
	在第十八院復得電天堡 心。000000000000000000000000000000000000	軍等等等。 軍與等等等 軍與等等 軍動等等 軍動等等 軍動等等 軍動等等 軍動等等 軍動等 軍動	渡江迁。 渡江迁。 渡江迁。 海江迁。 海水市。 海水市。 海水市。 海水市。 海水市。 海水市。 海水市。 海水市	不應聞柏文蔚己至寧	1000000000000000000000000000000000000	●十八號訪函云造幣廠 ●十八號訪函云造幣廠	任命田文烈者 排山東民政長此令任命田文烈署山東民政長此令 八月十九即陰歷一月十八日 任命李厚某為吳淞要塞司令此令 "任命李厚某為吳淞要塞司令此令"	日本の ・ では ・ では ・ では ・ では ・ できる。 ・ でを。 ・ でを。 ・	交龍清光認真在辦門
	來。已	国公公司 田公	海 介。	● 晨8滿8 一晨8滿8 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点	掛8 軍 \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$		○文施 ※第2000000000000000000000000000000000000	小さのでは、1000000000000000000000000000000000000	以不少。 (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4
足に言い	知当局等的公司的公司的公司的公司的公司的公司的公司的公司的公司的公司的公司的公司的公司的	元總統費 宣称 管來 電表明數	機通航各官員以 6000000000000000000000000000000000000	●通正義議員徐秀的昨 ○ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1000000000000000000000000000000000000	● 間省 蕪兩軍於十七夜 2000 11		● 倪嗣冲己分兵扼裕溪 ● 倪嗣冲己分兵扼裕溪 ● 1000000000000000000000000000000000000	快 信
招。高明	將摩鴻李烈釣之樹其足食乎路摩鴻李烈釣之樹其足食乎	速を組織一切關於民事必至隔閱蓋目を軍不日入城(十八號電官軍已入南と城已見本報)商民欣喜歡迎但省城各行政機關曹部皆空非中央派民政長の大震、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、	限減の遺伝が奪者不可勝計云を職減の遺伝がある。 「職業のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般ので	南昌自商會派代表歡迎官軍後維持秩會以上王家渡之間與官軍開戰仍舊失會以上王家渡之間與官軍開戰仍舊失	李烈的此次忽入南昌出人意表蓋李因李烈的此次忽入南昌出人意表蓋李因名後和金布衛掃清不肯輕率縣進李到省後沿途節節掃清不肯輕率縣進李到省後。	● 黄興出其所携紙幣調 ● 黄興出其所携紙幣調 ● 黄興出其所携紙幣調 ● 黄興出其所携紙幣調	●高郵六安開練董等課 ◎高郵六安開練董等課 整護送張鎭守衛兵二名 2000000000000000000000000000000000000	(A)	1000000000000000000000000000000000000
外	軍前進 既抵消日因該處有炮台與陽沙 路損壞橋傑路軌接網修理不無稍於時路損壞橋傑路軌接網修理不無稍於時 化二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	受・其・第・大・」	有車二児由除師長分別受強其家並清 ・ 一十二團團長陳兆豐統帶前往 ・ 十二團團長陳兆豐統帶前往 ・ 十二團團長陳兆豐統帶前往 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	•據•援• 傳	·通·此·檢·潔·制。 ·行·間·察·另·表·	近日軍政府異常忙碌所有江北部督之十八代表開流・移僚・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	者聞有數學亦在 類文學為上鄉 類文學為上鄉 對文學為上鄉 對文學為上鄉 對文學為上鄉 對文學為上鄉 對文學為上鄉 對文學。 一十餘 一十餘 一十餘	川政北永宿蹇銅山邳縣各知事更換法、換而忙褶各稅統歸其源員經收撥作軍、常廣大所有恢復地方文武各官聽其更、常廣大所有恢復地方文武各官聽其更、常廣大所有恢復地方文武各官聽其更、張彭此次奉總統電令討伐亂黨權限異	江北検察使蔣原
(1) 17 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	第三 中華民國二年八月八日 第三 中華民國二年八月八日	● 響 別中 免官之文章 外交権長常星朝都七月二十三日被江縣江界支外交権長常星朝都七月二十三日被江縣江界支外交権長常星朝都七月二十三日被江縣江界支	出 無	數 取求傳兵能戰所 有據 3 各重要機關悉為漢軍 為進攻 相持至下午二時亂 東方斯不支或來支資 重進攻 相持至下午二時亂 東方斯不支或來支資		權已先變置省短所駐爾師一施上級官長五相 建中級官長多半為長士所稅貳餘下級官長五相 建中級官長多半為長士所稅貳餘下級官長五相 建市級官長多半為長士所稅貳餘下級官長五相 要應當不致有基動不靠擠光所務軍隊再經入城 安應當不致有基動不靠擠光所務軍隊再經入城 安應當不致有基動不靠擠光所務軍隊再經入城	· 旋 派· 由· 各·	② 陸軍部通告龍軍攻克	· 查龍潭直趨南京城下故近日坪地兵差 · 險渡江外多未便發觀道十二坪進兵高 · 歐渡江外多未便發觀道十二坪進兵高

我軍傷亡官弁矢夫約計二百餘人敵軍 仍接續進行審城當可不日而下是役也督飭大降乘勢進攻遂將天保城佔領現 退却我軍陳殷白諸統領聲珠管帶永勝

積年百練之師與市井以合之衆兩相比 死傷者竟有四千人之多數逾倍在惟以

行酬量 中華民國二年八月

(除

檢察分屬監督檢察官副國鑫先行戰職從嚴拿辦 使與宜撫便查明拿辦外擬體將署江蘇節 間之宣告除電合裝省高等聯泊電程都督張錦撫 ◎ 張勳十七號通布佔 以昭炯戒瑰合經由國務總理呈請大總就聖核施 領

(報

简

粮布張助治印 彈之類其多倉卒未鹽產明先此撻閑容 十七號路透之南京函 得失殊不相償此外搶獲敵軍槍械子

山及浦日終日彼此相間蟲擊幕府山亦於下關氏房之中江濱已叙然無人獅子 査城至晨間十時獅子山炮台及浦口大十七日南京訪園云北軍本定下午二時 其彈皆飛過獅子山之炮陣且有數彈務 砲已交相即砲浦口所開之焰頗能及遠 城中叛軍有吳姓武員已組織保衛軍一 首級皆懸犯案之處示衆 **医治却今晨檢驗斬决搶匪四十八人其** 十八日南京訪 ● 十八號路透之南京函

月七年 丑祭 歷陰)

三日我軍馬隊尹管郡県山をはている。

師反鑒勘奉命由淮揚南征收撫鎮江之

國務院參謀部陸軍部海軍部察議院衆 議院都督民政長各宣撫使各織守使各

(版三第)

我軍獲取勝利死力桿抗並從三炮多奪。順不數小時竟將業金山佔領敵軍因見。條矢心益情關河而進版林彈爾迄無却

今日並無戦事性由獅子山

7

傷軍陣亡方族長及尹蘇州管都か均受 炮蟲擊我軍猝不及防趙剛長竟為所中長振東醫隊接應敵軍勢力難支乃開巨

(日

紫金山樹立敵軍皇兄遂開槍射擊敵軍數人敢死健兒改馬為步携帶紅旗直上

地分劃全安十四日破曉尹管帶率領十處馬少各隊會同揚軍相率凝進先將本 驅猛進直達寗城所有駐紮高資龍潭等

步隊蘇實帶起鱗揚軍方族長更生趙團

為南軍戰退以今昨兩日情形比較之北。

五分鐘之久为軍稍在紫金山得勢通令砲隊開砲數響下關城門為北軍恭擊十 文蔚亦抵寗城今晨有人赴都督府探悉 施育及補口 財南京城待其子彈食糧告整而降云現 攻破入内方能得手令張励之法不然欲 往手執手槍自衛官兵實在僅據得天堡 允以此行賴他也後有兵目率兵四名同 之鎖鑰以單以炮攻不能破城須得派兵 之富贵山炮台按古史天堡城為南京城

現. 烈鈞即帶同日本衛隊十名巡兵二百向欲 翼兵以攻之其先鋒軍馳至開鎗數響李 戦事矣北軍乘船泊於造幣版對面十九 二十萬元故捨南昌不守未與北軍戰叛大陸報十九日南昌電云李烈鈞得商會

黎卒獲保全自此彼我兩軍互相盪決攻 | 陽門外險遭不測 軍攻門敗退後城上 後王一點鐘時並無復者顯係不顧承認 他台均不得別炮以上條款送交叛 M之 散(四)叛軍出城官軍入城時城內外各 皇兄道有傷長多名紅十字會除即模該 事宜大局仍無処動・ • 西報 十七號字林報之南京 據紅倉之報

落於西人馬龍君庭前昨夜城中數處有 也連日別炮城中未受損傷有炮彈兩枚

十八人斬次示衆吳復出示宣布擔任保 艦當即移泊炮處以避兩軍之砲線外人失士赴造幣廠索款為守長擊散拘獲四 北軍或趁早開炮办未可知所有各國軍幣廠亦由該軍守衛星期六夜有第八師 發炮以攻叛軍之炮隊如叛軍先攻北軍團以保城中治安其偏銀由商民籌付造 口官軍司令來文聲明本月十七日午間 函云何海鳴已無術駕馭 息戴惟叛軍所開條件未豐官軍所許故飛行空中當時各國領事居中調停望其 **吳已職於東門叛兵、砲隊發炮以攻沿字林報八月十七日南京風云兩軍之歩** 調處不下午間各國軍艦司令均接到浦 鐵路而進之官兵在船上之人皆見炮彈 竟不能立足被逼退去張勵之兵謂發槍 擊炮線計長二千五百砥紅十字會之人 擊炮線計長二千五百砥紅十字會之人

・ 本・ 往來此道者約共數百人午前十一時紅中人已往陣地之後面但張勳之兵又到 は、一成の通告大戦受傷者顧多未幾紅十字の、字會之人皆往太平門外一千二百碼之の、 と原因即爲見有紅十字旂也現下紅十 嗣因天堡城又被叛軍無回無奈而退鐵

● 十九號大陸報之南昌

復消息欣然而去也雖未至寫而由

失則北軍又挫矣 程應之移蘇也說者謂其得南京克 · 然耶或無所據而云然耶殊令人 南京已經克復此六字其有所據 西報於張軍頗有不足之辭且譏其 有失算之處使四報之言果質也則 則謂十九號失之果天堡城得而復

揚州且來十九號快信獨南京無信 恐消息之不住也揚州十九號訪風 無以副閱者之盼望心滋軟矣 信亦兩日未到雁杏魚沉消息遲滯 南京十九號二十號皆無電來并快 云天堡城張軍十八號復失文匯報 納井一 <u></u> 十九號字林報之南京

告

學不休計閱四數三夜之久殊未少輟我

由鐵江方面進攻南京已將紫金山佔據 李質君後以甯戰事起該社加派九公鎮江發電中所云之質係該社審記者 也明日九公必有詳報到滬當再揭告 覺電末九字係九公之名號者二十日 赴賽李君被脫當為九公抵實後所發 者九公於二十日上午九點十五分由(敦國報) 按右電係教國報駐鎮記

(質為叛兵、我九掩葬返鎮九號)

不 路人城皆無抗抱者有數堂一所正居兩北 又一龍云北軍迎北軍帝晨已安靖 中國火之中安殿時落下兩彈奉未損傷 工,市昌之人數迎北軍令晨已安靖 大數五

ሙ餓死此又配者之憂其所憂也

近一步是也今南京未下不獨記者 會人之所憂者何閉城而糧廟食絕 **审人憂其所憂程感則驚其所為也** 為之憂富亦程應即而心驚者嗟子 蘇至羁較之由滬至羁所問走一步

久守之理然使張軍以久困之術待。飢民亂兵復加之以拍拉也雷軍無

之則兵不戰死應餓死民不打死亦

日二元 春字房份指传日一元 有字房够简新日元角 重響 作字女實房發閱每日四元,美字女實房發如何日三元,開發美租界許生路後花楼日南電知照不完時日,再可數如後 代客有多件行李不妨點交晚結結時義尽中所記付借數取可也 便目 束梗 观年房每期得日三元 藏字房每期复新 創一次 日 大 旅 常 十 大 特 色 原及 片二 大號 開張 九花草苗株 十旬經濟湖 不论或相对人解释或性和有效,有一次 日 大 旅 常 十 大 特 色 原及 片二陽 縣 六 月念 一四層洋樓 二地遊越中 三座影子站 医中毒体炎

一十號第一千五百三十九號洪殷雲息社均於壬子年正月十四在天往透佩道失今巳向蔣公司托失作廣補給兼殷東息治特此聘明。春尚前號は、乙三旬五八五十八日、十二十八五十二日、十二十五百三十九號又集婚記戸十字慶第一千五

通 財一切器具即日召擊以至休息而維老療用於所開此乃存接之轉色又復翻造後披證蓋房屋實與电內大加改良力求令平時宜房屋時加油衛 注射 日日 (1) 1 別面 温を放え 取穿如豬君子有願頭戲者獲此利益希即移所再發展歷期網接一所的針所會數在廣念條故專悉用網接他如友架所有鐵床促開了一次一一人一人。 (是一人人) 使初间数片記述於實善

の数○進折北門 - 直朝南線側再性南走舞敷塢但是 4.5°℃ 一种 - 直有餘平 / 在一种 - 在一种

裕

昌

普球

記義

州

金

文

明

雅

集

全

問

生

財

切

裝

修 招

收之時如飲投保請即逐園總公司富即照優也此取 決修之其他各公司格外優美且凡已數保費永無沒 發情來媽誠發助證本公司保審章程以及保審單鄉 新能册雖延洋員辦理而董事醬底華人實為絕無僅 等。 以及保審單鄉 本公司保純粹華股組織道照中華民國商律在工商

一設上海黃浦灘三二華安合羣保壽有

上海黄浦灘三十號及合羣保壽有限公

公司總 牌老 華忠 港香 打餘千霜仁杏到新 路 仁 杏 國 外 辆五竹原每每霜服老能茶開此 馬佐斯里二马生最級班兰科 馬馬斯里二马生最级班兰科 医酶屏胜二马角河间英立英雄 第17番網

中

國

青

华

會

屬附

中

學

廣告

敬

謝

名

图

朱

鹿

笙

科 內 醫 中 宸 相 徐 重特一時形電中著 症別切疫脹亂潛治 里典浏塊橋城泥北萬

租 召 房 棧 对此可行中三者如外租房馬今 8份包置和馬請介克價兩路行 10日轉職洋路至意已格所接在

考招 堂學 正鄉 接物對九雕度即現生院全節被 接等取情等得凡信多課用設於中 日後來路隨中限入上于文文 日數本路路場無約顯濟領店

要、 失 類歌劉二名付洋十一昌本 動此有十下庫十九支幹遺 斯里人日八台五號的本矢 作輪期月與元計七萬本 西2000

過

F

聲

謝

Œ

家

H

醫

生

白

濁

行洋 件 完 年九治員自創始 年十七百八千一英即

阴

增

價

件亦略增加仍忍各實行體未會知悉特登新申二賽運告,小車间人告白2、4%8人力小車一業素任各行體信用我色遊出數十年灰未會價號上落近來數年未來人力小車一業素任各行體信用我色遊出數十年灰未會價號上落近來數年未來

行洋芳元 四 拜 融 每 頭疋賣通價限不

上調羽殺貨請遠郊各本於淳本 海布納元列至近劉貨行每英 劉各色後本貴有縣不轉國網 新數磅泰各行案皆來與其名豐

每并色彩資标簿改本品等 實施第毛谷者內核特任契 實拍 四 拜 禮 物食酒洋淀稍焚設

浙路息單 連 收 據遺失聲匹 到

美術金隆里口灣照應十字達銀箱洋行工 地大小俱全新到特別秘質各色異樣 型 提大小俱全新到特別秘質各色異樣 型 超大小俱全新到特別秘質各色異樣 型 现等保險銀箱銅櫃拷比天秤各樣手

徐

樵 先

本银行特於二月念六號股東大會議決改翁商業結署銀行並於四月第日之1日11月第一日 11月11日 11月1日 11月日 11月1日 11月日 11月日 11月日 11月日 11月日 11月日 11月日 11月日 11月日 上

與銀公司現

番 菜 館 顧敬 諸告 74.大菜較前特別改良內有大小彈于房賣式艙前房間電關信應通動如臺光鐵鍋膨敷迎○電話三二八七58.可設息所需栄諾自和向隔之態甚為抱數今戰事。中避房者還回敵前仍聘名司賴製中面大菜各色茶點公司19508者前因各省叉開戰鐵居民粉粉遷避來減級前客花代為之滿敢前繳避難者之過對將大菜間均改為級會19508者前因各省叉開戰鐵居民粉粉遷避來減級前客花代為之滿敢前繳避難者之過對將大菜間均改為級會

匮 告

銀專收 珍珠在黄浦灘

價亦克已以廣格徐如臺 陽顧精認明牌號無不數悞 本樣雖白恐大小作樂川雲各土常勢批樂的縣原結行情出售貨選上庄本棧老店向在香總令分數上海五馬路報懿街口朝北洋式門前開

土 棧 特批 別發 放零 盤剪

六號

A樓

生

安定於九月下首前途知關 錦注特 聞 仲臺謹敵 P5504

上海四馬路中文明雅集數

盤 廣 告

二十八日上午來學廳候考試插班過期不收幸勿自快 Z4126 本學定關歷九月一日開學有志來學者務望先行報名隨繳証金五元准八月 合意者請至本集帳房面藏

本元足體實可靠着由縣心園園專意號不於顧園實業前應大有應益敬佩之室轉此愁報樂明傳講君稱以問為語、衛用次,古門上院,正理各一人居民情等本篇生时等件悉數獎。隨即其很今兼公可即承照數賠償業已將數付变清楚長見華館所辦各項餐業費、問次,古門上院,正理學院合業公司股有決機承繳三日經,其上上,上一時意應整任經手在上海美租界四川路門牌館本元任之一時意應整任經手在上海美租界四川路門牌館、中華、

司抗任理應與指市公司無沙 澳口共和昂素公司縣理会場响啟事 24196 設者上海银市公司保芝班名下费配计三念四號批配念五號舟向银市公司变沙等情歸數公司各灣大海银市公司保芝班名下费配计三念四號批配念五號舟配念八號股票四紙共一百八十 購下班散送脫橫班賽七八天好放登轉鳴齡 嘉典隊少麼具 完審門不用創造如用解粉等天雷火赞即托友先購一元白獨太服下第止獨又 原東日高朝福前下班橫按已久承左戲上海小花園鈴對買永壽大樂在先生研

技术化物跳其搬去悉三日內不來結構本館房屋不飽久停會即另行和租券除作物等拍賣以抵房租体任言之不預也 本館特告 Natasa 大衛代 使馆自即内挽食夜塘向欠房租闸月针洋四十八元曾即憑暗车捕弊所遺作物點过在特整根整明如某於三日內挑駁本本旅館鄉欠租金20年100万人,11一类界廣東路實達仿五百四十八號館屋保穴野旅館塘们於上年六月間分租與合配側兩及炸旗雜寶館忽於本月十一日該店主因生意欠

(張二第) (日十 月七年丑癸 (報:聞 (四拜禮) (日 歷 陰) 新) ▲搜查民間軍火 汴省目亂篇屋次 ●汴省最近要聞 督以氏間所藏事火亟應給價收繳通节 事均為軍警先期值緝堪面黃埔惟土匪 富秘哈值查搜獲重究云 廖旅獨立 二誌前報今得信嗣汝陽五事▲新蔡亂黨潜逃 新蔡國民黨部長國 百同電省言上夾汝防軍隊到後圍倒糾 单火各戶務於十日內一概徽局照值發 · 重價私購軍火其為可慮前日張都 醫事事今軍械局义出示通告 凡收有 **屬一體照辦距各界見此會後遊辦者**

之土匪十三人入月五號開白圃有到汝 毗連地點巨匪甚多微服訪查又獲大股 交界始知自匪確未入境今黃君以魯汝 信息,動聲色密往堵截及至臨汝魯山 防軍百人民國二白人密赴白沙拿獲匪 **黃君比白沙匪黨蝟集督帶值緝隊百人** 則專事訪査鑑則親自馴撫七月三十號 界報告略謂知事到汝十日赴鄉四次初 為數匪清源之計也今得臨汝縣紳商各 ▲緝捕能手此次張都督令赴臨汝者亦 黨三十餘人次日又主汝河村事獲著名

資財全行提去各軍隊現駐紮西盤以防 復四散聞聞之眷口亦帶同潜逃其勒派 軍隊往緝不但闖已無踪而所糾土匪亦 即行為則關夢來自知不敵遂於六號潜 逃携帶該黨黨員三十餘人易服兩下迫 軍趕派馬步三百人又與陸軍合併軍隊 ▲臨汝剿匪捷報、臨汝縣知事黃樹成 到新即駐縣城遺人傳諭解散叛黨否則

退遇以爲怯戰限難迫人湘界該軍怕其相避建成 反磁然化軍備前錄一餐報販其干燥之素益級湘 即紀羊樓湖北軍姚旅長來軍於十二日縣敗湘軍 近野狼軍隊因並未來文知照你沒北軍見其連日 於日石华一節查是日鄉省已取消獨立特撒趣樣 鄉須防其利用湘軍乘鐵髓郡若非在岳屯駐國軍 (指直隸中央籍師)不能保勢相安徽云

七號郟縣朱匪金奎肇事黃君往助大勝

翻沈仲芳幼科專家 非際照所用 先件海海大思感染 体系 明明 先件海 医安全

民之無能也黎公會即賴電浦圻崇陽新學等處可

歐赴西鄉扼守賀縣八月五號彰德拱衛 來抵抗及至王旅長督同陸軍將到關即

師一節並經常問題者類視電意似拒絕俱樂當任 在決敗心未死與日武漢必定多故補中無像人故 未受應制品具日又有獨立事勘擬時簡任知長幹 敗體爲未免佔據武漢致不能與北師抗今體元允 必行董岳與鄂後搞受通極使此番亂黨以連遭失 樂此時將算改任民政長另簡都督而岳州廳駐北 曼統率北軍駐鐵岳州助障整筋內務顏除歸徒或 代閱書引總統軍致中央以課督可不更換催飢盡 **阅通電宜布取消網立自辦教府網斥易隨簣館接**

合族貨物軍作偵探之小輪三艘號二十一人解處 發下蔣等三人相片以機糾擊鬼已十五號奏尚未 見有該小輪入口惟十二號武昌江阿會總督掛紅

在海與輸車因衝突而開戰後當山省議 ● 歐陽武入山後之通電 **丹水武路循路督罪不遵二本始終雖持**

電外云此次為太行山水所冲七月三十 退所有往來行旅北平沙河下車必須乘二里南距臨洛二十一里低耀邈水尚未 的逝典之田地為水淹沒者七十三村汪 有未冲者則告七鬆無用北距臨路七十 之客機客商擁擠皆阻住不能起行云 **华縣** 學兩天始能達那擊縣境上車京汴 工師細動軌道日冲毀一百五十四段問 經洩放其未被攔之軌道亦被冲完昨經 合各村於二號夜華力揮軌水勢過猛一 洋二百餘里該處鄉民欲毁路以洩水聯 關南北軌道及數一百餘里昨正定坐探 冲壞已誌前報節此段尚未修齊而臨洛 郵件業已二十餘日未通並聞彰德順德 ▲京汴火車中阻 彰德渔北京淡轨道 至八月二號大兩三數夜山水暴發軌

湘省獨立本出於少數器徒之脅迫不獨赫商不表 乏倫俄又鮮外提萬不能戰已相率僧逃羊樓翻城 關敗黨鄂省無內觀之與即制軍無直下之機且開 周宝强戈現輝人風游型武唐斯陳獨等因武漢機 同情即軍界亦多反對戰以不忍地方際爛故不忍 **陵磯之軍隊曾新即督急電腦四岳州再籍遣散一** 安慶南昌先後收復東下北軍已轉揮南上湘軍既 湖南取消獨立種種 發其取情與立之前一日上黎公司血後 福集號 解决之方避接漢口商會來書以唇齒相關示以方 賦於依何化面為有日電和網追鴻書日情形熟以 實有萬不得已之苦衷溯自武昌首義和人悉索敵 股極等頭陷點潮之中腹障督力保治安至於今日 特相鄂平和每克戰副紋雕紋蘭專職會多多多茲 嚴衡軍隊各保疆土以持解決兩方推去偵察各予 略傳觀政界均表同情數會隨以兩條請求湘政府 器福此刦感飲會擬懸湘政府商時所方面求和平 地侗一提會而生小嫌懲致决型觸成大錯問胞何 無處無能大義昭揚決無滑疑今湘郡防軍逕盧遣 **應渴望共和致生競爭輔運協劃宿 小怒言方事之**

伤驻泊江干各兵艦及水警廳注意改美族小輪並 十三夕十四辰可抵漢口即時稅琴等情聚公會即 號殿邊鄉以係美數小翰故各關卡均未注意的於 商利和公司小拖輪扯美國商旗側江上晚於十二 昨開九江偵探電告蔣與季雨霖王嶽章聚上海專 蔣雪武於前數日即已離湘並非取消獨立後始逃 之危險維持大局之和平曷應歐磷餘由代表質懷 辦法以全物和之鄰粒無民如葉之忧重以死目前 釋四以示至誠已東允許執行由飲食面復進的會 抱機會異印 **請為轉遊約座並簡即日辰達代表來漢籍商以後**

會垣胡師長萬泰以聞倪有連待齊州人

消魔持人道主義非有抗命質證决不傷民惡動慾電論其二視同仁頃得倪電復 所然恐ム 至壽埠則安謐如常望告新練壽屬者母 新都督之防微杜漸 害义言爐橋鎮現有土匪猖獗尚須滿平

白頭亂門電浙湖即方亦送月一般藏人一●收兵由嘉監慢青浦

億知各接戰區醫療地告以湘已反正情形情釋所 物省各界以购省獨立不過一數獨住所主持除蔣 抛之值概矣 云云周取前獨立之電重十三午律始到時情數奏 與即晉密電已有成約款不合點系遣取旋又通電 **个部以加工选止可勿美而智慧守疆界不取攻擊**

伊百姓均感黄岩不置

公园務院宣布縣狀殖合嚴批無論何人德教之者 首人种所共振逆跡昭彩真兼共業特及電食製二 務轉立以採權利関事敗挑賢遠逃實爲關州之議 予重賞以謝和人 型式海绵陳服等解狀已經軟府宣布外其即人亂 文學周雙期對承烈限事會等對領域性整賦不如

物省會國民黨體佔多數面三黨勢亦不顧卒錦錐 確姑撮偽之

カ有不足也且當地人民苦酸軍権暴亦、登以補利率数呼嘯而去甘護倪軍并非 四項山接戰然南軍鑒於鳳台已事更不至憲州之役倪軍雖與南軍在八公山暨 查抄者有監禁者亦有殺戮者人途謂侃 後對於自命革命偉人家屬頗存歧視白 血戦者亦不過表面文章与推倪到察州 功聞有杜春霖者亦迭出奇計所謂奮勇 **金融歡迎倪軍此夫戰事馬聯甲雖日首** 軍過事報復矣 能一鼓作氣以逸待勞就中又自行疑忌

張旗鼓奏 | 國校廳籍備處亦將在蘇設 亡之舊科員均先紛紛回蘇捲土貳來大 亡之舊科員均先紛紛回蘇捲土貳來大 城稅務公所地址飾令該所另行賃尾選 立機關已擇定宋仙洲巷舊道署現爲蘇 豫均赴車站迎迓人城駐都督府行署程 應省長於十九日晨十時由滬蒞蘇各軍 該聽即須開幕云 都督並未回來聞程將赴鎮汀辦軍務應 讓聞處長單束管君定於二十一日來蘇

•

台縣乃為倪軍占領 將軍從天而至矣翌日兩軍各竄去而鳳 突於一號夜暗廳梳妝台(地名)南軍於 **管而已而南軍則倍蓰焉以軍無門志**聞 倪軍當未克鳳台時前敵之軍不過四五 而卒不見其實行來攻軍心亦界愵開倪 而倪又四出疑兵以驚之南軍选事戒備 倪軍將至各懷遇縮之心途露恐惶之狀 睡夢中驚醒機不知有若干兵馬途疑飛

惟現 值 戒 嚴 時代 悉 閉 辦 尚 需 時 日 也 行 呈 請 中 央 聞 中 央 顧 有 允 意 可 飭 服 辦 造幣在浙省為萬不可級商承民政長復 規定所請應從緩騰頃聞張司長以是項 銀元缺乏特呈請民政長轉咨財政部請浙財政司長張壽鏞出以本省紙幣充憲 設造幣廠 : 資鼓鑄經部復以幣制不日 新省造幣之先聲

蘇垣行政機關之新組 知自愛者定當嚴預爾等其切配之

到嚴明如能服務勤勞自當惟賞若有運貨命令不 ◎天香樓擬改瞭望臺 霧蓋暑內見

地方之心勉强擔任一月已來心力交疼 武本屬庸才向無建功從此入山不敢再 於本月九號扶納赴吉安青原山調養縣 督任內事宜交憲兵司令廖伯琅代理武 間世事難此奉聞歌場武脈 近更病重不能支持乃與各界商機將都 **滬戲讀開始南軍屢挫不聚旬而瓦解冰** カ と
就要計注重於暗殺難間
内途自第一治史切齒浙軍之蹇制游戲無功吸壞無 實行成嚴合使東南重鎮幸留完壁泊 安希響應運動破壞白出說謀幸朱都督 中立並將杭嘉湖奪紹五閱實爲軍事區 力離大局守經連權保存全境治安暫主

水師營沈統領立動所部師船駐守由審

居民非常驚恐旋有警報到松富由儀安

沿途却掠並搶典當一家一時秩序機亂。

其對待南軍家屬不免殘殺者頃有自發 於二號克復鳳台五號克復壽州頗有謂 院督倪嗣冲此次征服南軍連戰皆捷途)倪軍克復壽瓜紀事

地來者異述酸軍戰前戰後事實尚為詳 朱都督概置不關第二十三國保護路線 六師出防以後匿名攻肝國軍累案盈尺

> | 之并目伽勇數約七八十人到青時大肆 名强盗牌原名陳惟儉現改名羅經所帶 聞之大起恐慌茲探悉該股敗兵即係著 邑實至小崑山行將來松擾亂等臨商民 盛傳縣股敗兵約有二千名左右已由審 入松之廣浦陵要道以防宣擾而外間涂

奸謀開誠 4公分頭慰藉一面召集軍事好謀開誠 4公分頭慰藉一面召集軍事 利用言論實張尤其其至開列名單妄圖 出防龍華紀計現支隊長名稱一般**亂黨** 直接投送本府者紙不飾查以省公履轉 上簽註明白調匿名投圖均作為按據經會議公決另擬布告通令全省即在原文 誠吾浙之生佛矣 折之繁等語杜漸防徽保存非細朱都督 陷並由軍法科嚴定取締規則匿名函件 傾隔並且牽連中下級及閑散軍官因此 不平宜人松城肆擾矣 平定嗣經會同地方各別 殷安宗辦法等 其强盗行爲幸由駐防之褒安水師第二 得錢剩已一律繳槍領洋各自散去大約 每槍一枝給洋二十四元鞍股敗兵志在 備飲項將敗吳槍械盤數收歸資遣回籍 替沈兆荣委長立行馴撫敷施得以漸

◎訓戒兵士文告 〇杭州通信

字宗旨無上可以對國家下可以對人民本都督賞 受人煽怒此後人人須格外自愛守定保護安民四 等須體祭本都督意志服從軍合切不可聽信諮首 如同兄弟本都督此番力疾從公即是以身作則何 面起網結力即從此面生本都督與解答同甘共苦 校人民須養民士吳士須保護人民愛國心即從此 可知彻底人人能明白大義紋人民亦稱實不止蔣 有之職但當此大熱天氣臟略能不辭勞怨熟心做 爾目指揮手足所以蔣校領愛兵士兵士須服從蔣 奥地方人民如同四肢保護腸脐脐校與軍士如阿 來佩事平定本都督自當重加協資謝等須知軍士 說軍餉都是百姓脂膏當以保衛地方為第一要義 事本都督欣喜之餘復增學情前日軍官會議大家 大家認其檢查出力防衛可於可喜此樂是單人應 將其原文儀後 兵士們聽者自從戒嚴以來關係 訓戒各兵士自居文一道舊合各長官用白官籌茲 朱祁舒服殺各軍隊

及國民公所一帶均結院望醫暑頗為注意擬將政 有天香樓一座高圖紫表一學版如自三橋址河下 西鎮行鄉在云 戊之所且汤金號塘之界城樹未復此觀果雞於城

愈們再世不忘故

投凱過發駐防撈溪砲船吳增長截留匯船一隻匪 鐵地方搜捕匪衆見勢不敢均向江蘇貫澤不以及 本月十四號分隊開往練市州泉善連千倉馬要鄉 **等第五餐愈管帶點防第一餐除餐帶會同省軍兒** 兩吳艦前來會開嘉湖兩防統假合力搜捕湖防水 四出搶掠艇浙都餐加級水陸軍警並修致果禦武 ◎浙軍剿匪記聞 近日為第一番最深 考類不乏人相因是大為無灼則已四處招集亡命 **获禘之事惟其熏羽除二三死熏仍前附惟外反正** 心未死必欲達到大局麇鳩而後快改近有時职於 ◎ 栢文蔚之集黨 柏文斯自敗走後野 除舊趾並由開長陳當君到切曉驗居民軍勢邀當 ◎派兵鎮守棕陽 省書道內東項解款 亞共亂學起後能脈紛紛多有開其從沒者即該軍 往如力保護以衛地方面格倫原 既有鹽局復有厘卡關係極重擬加級精長一隊前 派其黨別封去蘇查無獨並常道得悉已追歷莫及 **啄得知省信乃昼夜首旋仍駐於集賢關外之該** ◎延烟軍隊返省 於軍第一般第二團 **加因巡查烟苗曾拔隊兩餐分往院南北一番認真** 4.封係因該處民軍所致且棕陽鎮亦為交通要道 守使動令整備師船雖候觀邈之命當將本地防匪 ◎軍警衝突餘聞 前日軍等監督情報 緊要情形及應由撤防之處呈候科都看具示理難 兵貨來編練成隊以致漫無約東爱即避會編隊一 現在軍時所方均仍和好如初次日商會會長號縣 **尊聚給正例嚴申紀律並親向所部別切體統一百** 已詳昨報茲関盧司長以此次兵士築幹保新招之 不時間事一時未便撤回放沈統領昨軍上海蘇伊 土匪蠢蠢思助陸續分遣驻防近日又因轄境匪徒 會議長市公所董事先後雄見藏司長聽詢地方情 **蔣犯賦之真姓兵士大加懲責即給受傷署士醫者** 地方者紙餘次統領都下葆安水師五餐當國各鄉 〇蘇州通信

◎盥捕後營車械被刧三誌 ◎派兵駐守典當 華城各典當因近日 所正在上榮之際親友咸集舉行慶賀飲料集開業 新在東山掃波口(即所置田巌之處)建造華屋 級該營管帶李鳴亭向與最進有隊現探閱率管1 立以資保護機関市時間反較前縮幾所小時一屆 會咨商軍政司於十七號起每與派兵四名持搶組 彩照性區念並輻轉知各商民切勿整疑力以保衛 機營船械被却已迭誌本輯茲閔此次封械之原因 **幣點鐵即行閉門停當矣** 時有吳土特强從當不堪此接特會阿集成量辨確

鐵縣署已然知飛竹餐會即頒船雕件該處前補 刮一些并被火焚殷其屋又連封十餘家面去事件 住福身灼之以火其兄段傲潛限後虧職經案內搜 距素期段之連日益匪糾集大類多人先將陳某捌 由陸見拘得窩臟引統一人親自解送騷暑嚴凱應 城某村又出於利巨寨市主險某兄弟均有武力答 軍械則已杳如黃鶴不能復返突 ◎在行編地 近日四鄉夏集送出昨日 二三百人前性樂颐報復期職散接薪船隻收回惟

等亭浦南葉樹鄉等

利即中央亦何必惟缺己花乎 是故賴風當討李某當誅議會可數 與論則恶感愈深於轒於汪兩有不 全體睡棄之人者必以力服人不顧。 官亦不能不借重士民免生障碍必 省長關系全省而汪氏又夙爲輪省 官民報睦而後有指臂相使之效况

地

梨

流

中外較之別

造僞貨混

冒售銷 種花

務望

一場顧

君

認

明

林 恥 付

林文烟之花露水清香異常效驗無比久已

露水迥然不

·同近 諸

有無

之 鮅

徒 名

滿茄利亞大局極形困難惟照約繳矢辦 理甚速遺散之滿軍皆宿鄉間購物皆有

此言為待平而發

而太不成器之汪氏不當仍令長

製

露

鳥

蝴

樂等

樣

有

英 MURRAY & ILANMAN

字

致惧欲購者請向

谷殿質行號

零買

批 行

水

向 不

理處批

購

可

也

海老晋

隆

洋 如 監

花

巴爾幹近凱 〇十八日瓊斐亞軍

器

◎水師不敷調遺 松江東除自被何嘉 師船三艘於今午(十八)開駛舊柱相機鑽理 河外佔機型土之意

第一次,不禁一貫王光·劃一年一家,將東不顧不會包題回換的電,种霸士女關斯翰。 郑五至上而新北門朝西門阿的家便是一年一家,所有其信服近年来於,與一本院也不少指揮加本主人以自己為目於一時之人永遠道。 谷島區 医埃尔尔曼氏管 医皮肤小皮管 医皮肤炎

在對假營還可全價格外並下的是一與所認明本種招牌用不过過一戶之 6及日地各項失了名種違近不顧內維護將而本種在貨商學校改傳門延維得

院北茶風纏局日昨

羅提亞事使斯克羅斯男爵社禮拜堂開新踏會為 帽反對云

兼邀請世界各案将軍於一千九百十五年巴拿瑪 此學必順多預 阿爾河時在海ຸ頻頻路會衝美兩艦隊以便性幾巴 拿瑪運河英籍二兩繼米尤泰預舊金山博覽會然 (字林報)



之手機機議會附和亂徒解散亦不 鉤ु輪負馬在長法為內亂犯不能 不討既敗而逃偵查拿辦亦屬當然 南昌克復輸風略定平心而論李烈

不鄙夷其人今必强使到任在中中 迴踱任會官吏之大權原無不可然 官吏人民息息相關即尋常一地方 所不容豈惟賴氏凡習知狂氏者意 任命然且種種歷史却為輸省與 所可識者汪瑞捌之長賴雖由中 過拂民意恐非脊後之法 烟 文 林

耶由縣知耶賴時次就何加級第三層池速北率側一定價土耳其軍隊粉粉向各方面而進所 殿直會陸師三舊附從鈕永建叛軍後所恃以保衛一均不能回家現在蒲國境內遺散若輩皆 機之地已過馬利沙河每日與新軍皆有 非安分者〇十八日柏鐵電土耳其政府 衝突馬其頓與脫來斯義勇吳計二萬人 答復德國大致謂土耳其並無在馬利沙 类使被刺 十八日阿格拉姆電臭國派駐克

男倒近日會華奧帝黨層施行新制而該連議會極 **手館將其聚斃团該學生乃從美國面來斯克羅斯** 奧帝約瑟亂將專舉由禮拜堂而出為學生一名以 美國發起海軍大會 十八日華盛頓電英雄

誰



京都大寶齋凡精遺精樂必須認明牌號此丸有中流砥柱之力挽回造化之功確係普大下第一靈丹如不效驗原洋奉還

已有 日 忠 光明 眼 月 栴 水 也 科 價大 六 角 定小角分 中二角四分 發行所北海桐府路東亞公司書藥局 公口 融入上關係來病服珍盛 乙 乙 公一不意老年親物不明等症 一年幼痘後目疾肚年勞傷

日月水功効錄

★日 朝起教日紅腫痛養及資

公口 版前股赤睫毛奥站水之

水畫係招**眞** 文 花泉洋紙貨烟 則 猫 憑 啓 請 無 商

治口 內頭昏花迎風流淚目盼

公口 服角紅筋久不能愈取日

治 職生及紅若硃砂之服疾 加度服痛服驗整備星腳

母新用文新旅社應告 卷天馬幣機與楊同體對門領河里 電船二千四百七十六號 解新開文新派社 医生 海南縣科周與四城外的門局區與海域教授以及水磁性數型之象 医海水外的阴阜组 医阿曼氏结束骨根颈膜的现象

大洋四角每洋三线上海盆鐵弄集盆里整門人

心控學軍部開舊推會原外中學用的有新舊學學是不一比學專所化中醫驗異常每班大

滙 豐 銀 行 及 虹 口 孙 行 告 白

總經理處上海四川路水號好時洋行

常可可中

此每元腦血氣

故飲氣力輪魄

新舞台協所社成因れた場合を一分功效的報告軍、製行所上海四局的石廠口、環府新興台23469新舞台25469新舞台25469新舞台25469新舞台25469新舞台25469新舞台25469新舞台25469

海杯 行謹啓

江泰

土

福補血之劑:

用其功效如_二数無限之精動 左叉神

致患之者動輒生怒難使悅樂記憶無力疑人輕已 修道院丸藥乃用數百年前有德際生之藥方 信己度日如負重任幾有生不如死之心 時時自危及後生趣全失意志灰颓旣不信人又不

腦力致弱之原由大牛因夜不成眠放縱情慾憂處過度哀傷逾分以及他稱激烈之感覺所

如置之不問或求之太緩必將忠擬狂之症或他種危險之病

君若操勞過度 誤用腦筋 則腦部運早必壞以致應用不靈此時亟須兌一補腦之良藥

所配製其功效遠勝各藥性極和平能使損壞乏力 之腦筋復元而發生一種變慧之能力祛除腦部中

修道院 丸薬 中國各處藥房均有出售 紅彩,以及各種腦筋皮膚胃部腎經肝經之病以後永不復發體之之,頭昏,無端憂懼,失眠。胃呆,房事無能,腦筋痛修,道院,丸樂、善治四肢發顫,左雞右藥,中風,腦力耗竭 切病根使不復有憂慮易怒胆怯畏懼頹種傷害身體之病 精力衰残

價目 每瓶一元五角每半打八元五角

洋公 新限



灰司

洋 所造一件灰雕經英德日各國化驗師照英國法先後考驗內洋勸業官

功用價廉貨馬足電次是是 一十八百度 權合剛圖及照 種宜 傳教多其 一種,一名火鳴出禁火力達至一千八百度 權合剛圖及照 建解製自宣統三年夏間出灰倍增又於宣統元年。一部,2000 復築的洋量物式旋絡機器全廠成用電力按水深。設北分廠機器各 復築的并是物式旋絡機器全廠成用電力按水深。設北分廠機器各 復築的并提納式旋絡機器企業三千下依然完好並稱歷經試用無不合宜等語近 形面以四噸半打樁機器與差三千下依然完好並稱歷經試用無不合宜等語近 形面以四噸半打樁機器與差三千下依然完好並稱歷經試用無不合宜等語近 形面以四噸半打樁機器與差三千下依然完好並稱歷經試用無不合宜等語近 形面以四噸半打樁機器與差三千下依然完好並稱歷經試用無不合宜等語近 形面以四噸半打樁機器與差三千下依然完好並稱歷經試用無不合宜等語近 形面以四噸半打樁機器與差三十下依然完好並和歷經試用無不合宜等語近

樣用法光顯諸君謂向本公司並各經會應取閱圖樣接拾可也收貨數如變。賜訂大批格外從廉交貨迅速針刊華洋文廣告載明各為華台中莊青岛上海漢口兩京鎮江。各埠均有經售處本機交易並相定各組合年洪大人小方頭花頭水泥轉貨。本公司設在天津海大過北京東大小方頭花頭水泥轉貨。本公司設在天津海大過北京東等有洋灰大小方頭花頭水泥轉貨。

京都天實密製多馬其海狗科扶陽種子行慶大 大下馳名種子仙丹靈驗無敵錦在上海二馬路中市西果新里內交易者服他家藥不靈請來一試處實數人罪我悄天了350 大 放盤廣告 開張頭二棒 大放盤二天 成應符件如繁陽面質度大 門莊客剪 坐面開東門群突洋樂質集價實職說 宣歷歷五月十一 **天** 以廣招來如蒙暗顧前國本

减停滯不潔之忠內部得其滋養人身得以健全所謂確血 石質即所以補虚也 上海四馬路五洲大藥房 脊虧 精薄 骨痛 筋酸 血虧 胃弱 氣虚 肝旺 陽麥 陰虧 個大概二元 目 你打十二元

見補血健胃之滋養劑實有隨持全身虛弱之功人造自來

胍補救諸種虧弱者蓋其偉力首盧補血健腎使血力強旺

而不知其血虧之來源血虧之源究從何處發生日操勞潛 毛無不受其虧損之害此種易得難除之疾往往人皆有 色必發一種慘淡之氣內而五臟六腑外而筋骨皮 血力減薄抑或血管中有積血之患則其人面

人之精神活潑全視血力營養之若何若去

度胃不消化氣虛肝旺酒色烟瓣皆足以使血虧而轉生實

秀種種之血病故吾人欲望精神身健必先以保血爲主足

金銀行廣告



和 開餐家波 家都公司北京 開牲客海等省 招商總局建 開牲客海等省 招商總局

開牲長江 太古公司 開牲以行來 化和洋行

新聞社山頭香港 帕利洋行 Na 出口 輪 船

進

П 輪 船 壯健能始脫各司服韋

痛 ıi. 血

Di 閩

5

1

迅速駛減職候命令出發等因現開該四 艦已預備滿裝仰彈即日出口矣 昨由鎮介電政駐滬海軍司令部界開現 總長數冠雄二君骨於十九號早車由滬 口之戀瑞海圻觀駐鴻之海谷水平四艦 先赴領江相機赴甯駒辦茲悉雷劉二君 ▲喧調車縣赴富 查辦使雷農春海軍 已决定水陸並進攻動南京希派駐泊於

鰲質爲代理矣 銷假未使久懸故已合委保民機長甘聯 是以在於吳淞停泊 增加戲戲長毛仲芳肉病諸假日久迄未 ▲委任原理艦長 海軍李總司令以應

※口防守以及儲留面台上之炮四等板 字整觀等十艘向有楚日炮船一艘茲在 鍋用琛號札鏡清聯鯨永群江庫宿字列

海軍各炮船暨巡洋等艦茲查得共有海

▲泥川兵艦と調査 停泊層南浦江之

關緊要之門戶乃局門以外民屋維居獲 足以致防守從前局中廠屋因陋就簡極 上海鎮守使療接戰地域臨司令鄉君副 錯其在平時已多靈碍遇有吳事尤屬危 國之內一切辦法自應按照軍事布勒方 日發出示論云照得製造局本爲軍事範 本局北局門係為通達滬北租界實爲最 加計劃嚴定防禦界址殊不足昭慎重查 險此次防禦甚級即為明証若不乘此重 **段 擴充雖有圍牆實與民間房屋犬牙相** 收買局前民地之文告

准通行為此論仰各該署除轉飭池辦此 止所有行人車輛非有本廳口號一律不 建照鄉理每晚自十時以後至次日五時 法每日自十時以後斷絕交通亟應切實 二四除文云樂奉上海鎮守使頒布戒嚴 穆醫長昨命令城內外七賦署及醫備一

又戒嚴(己誌昨報)茲將松泥醫經廳技 諸風聲所播人心惶懼以攻城內南市復 十九日駐勃龍華之浙軍因整師軍紀正 種君對於此事所於命令一通鉄後本月 駐紮龍華之浙軍前日午間忽有譁變之 法兵士三名而外間未悉情形忽起滿言 警長殿拿造謠之徒

望遲延致干未便爲此示驗事給粘應收

買仰即一體遊照迅赴造船所關副技處 民地草圖九在紅線以內者一律皆須收 費以示領郵規已託由造船所副長聯經

埋其事此乃軍事計劃事在必行母得觀

屋亦當酌量津貼拆帶墳墓亦須酌給巡

單契據呈候酌核辦理如白未經焚燬房

接給其應如何發於地價酌貼拆尾密境一級尤服從命令昨日湖南流該順係好事 南市小受影響產浙山駐巡紀律案嚴下 堵如常云

事物色酱色

胡和香幣生

各費之處仰候隨時祭酌核飾進服 松軍跌會開於紀實

開榜遙應三為此必是叛軍伏兵無疑當 聲後北軍 直至天明 並未見南軍影響始 炮聲不知實質遙向西南開砲四 嚮以爲 有村犬向索狂吠為一吳開槍擊犬各鄉 演唱花鼓戲並集衆點博見吳至慌亂當 餐山十二里) 時天未成曉(即十八號) 松口北軍開赴前定在朱家宅爲鈕軍舊 慌月補鐵翌日竟閉市云 里)亦疑為叛軍包抄其後亦轉向月浦 前隊彼時已抵朱村勒(距月浦西三華 即開始森擊並致排槍為批樂之計北軍 民財徒開館聲四竄奔逃後隊兵聞聲亦 晚北軍本分二隊出發行至月浦鄉(此 鄉民數八傷數十餘人因此於間又起恐 知誤會聞北軍申告長官叫斃排長一人 有北兵一小除縣走中橋而南陸鄉適有 部羅經伏兵裁擊各情已紀 昨報 茲悉富 一方面北軍開檢森舉獅子林砲台開槍 居云

你王引才等潑職助亂蹂職地方請求拘 事案件與軍事有關係者無歸軍事辦理 地方檢察廳控公民矣子經七子堅蘇筠 處呈訴可也 如該被告果有助亂情事逕向軍政執法 擾亂亘布戒嚴查飛解法爾十一條凡刑 馴孫君據夏後於昨批不云上海爲叛藏 捕趴究等情已紀前報茲悉該廳廳長汪 公民陸承機劉吉、曹小樓等前投上海 重申戒嚴命令 攻許公民助飢之批辭

租品旅館中不敢南返

舉鎗後知無事夜半十二時浙來之火車 係四車商人並無別事刻地方秩序仍安 **鼎沸由第二營開槍警告四伏之吳一齊** 助戰至夜間十一時因聞龍華方面人聲 令飭泊在局前之四軍艦一律開火預備| 一名發彈一箱伏在礦中守候海軍李司 時起通合各營官長兵士排械以出每兵 ▲防 · 認真 鄭鎮守使於是日午後一

給地價仰即崩明地畝尺寸四址檢取田 連無給件房填地一律遷聽並出公家酌 路建築圍牆以期鞏固而靈久遠現規定 至無從着手。應應首先收買氏地開僻道 **增曲折幾于不成道路此次辦理防禦竟**

以馬路為界其在馬路以南凡與本局毗

随服式主製造局西棚附近游玩口嘎菲 前日即十九號清晨有一日本人身穿高 日人欲入製造局被拒 應即循明舊章按月徵收以補公用合行

亂是非者著即拘解聽候遵照上海鎮守 不法挺徒從中播動為此論仰各該署除 特此手輪 使頒布之戒嚴公第七條辦理决不妨寬 轉動各長醫一體知照如有澄言生事浴

鸡南藏言之由來 第一本

影響均屬無稽之談仍通令居民照常安 鎮守使國前海軍李司令將各軍艦照常 兵大 华赴霄攻聯 总欲乘虚而入李厚基 定集兵數千名將率除义來攻局以守局 駐局會防一面液探前往嘉定調查等無 放長每聞是言即筋減困長切實戒嚴郎 布第三次獨立盛得陳其美鈕永建在嘉 ▲無稽之謠 爵日因亂黨潛人南京官

浙軍奉土剛長怡覧小淮軍紀之兵士州 受驚恐矣 不測浙軍聞乙姑畏懼歸陵然商民已的 並由守局兵即論令居民速即遷移以防 名衆求免鼓噪鄭鎮守使聞警立時戒備 ▲警備原図 前日(十九)清晨龍華鎖

旁人抬送回家至夕間有三分之一仍居 民只准出外不准南返有鎗廠工匠王捌 而逃者科橋一帶途中义塞防兵對於居 逃至羅家两潘家橋地方忽產於途後由 順之事年十八歲帳季臨產前日徒步出 時至三時居民得此謠言真靈携物向北 ▲居民驚惶 高昌廟一帶十九日自一

獨局時人聲甚多鄉亦動人往車站調查 地万公益維持各項稅捐之收入爲市區 一行政之開支在開戰期內內難同遭一切 行縣安籌善後各在案查本市政廳辦理 館酒肆紙捲烟店攤等月捐除陽歷七八 兩個川應行豁免以示體恤外自九月起 所有各區店舗居戶照納之地方稅及茶 示布告面民選復故馬照常開市營業其 縣知事吳警廳長穆賢本市政廳分別出 幸泅南戰事即停淞台亦並收復奉鎮守 民遷避市面蕭條權此兵災同深慣惻旋 叉上海市政廳通告云照得上月間製造 無從整頓現在獨市粒平地方秩序漸復 人民被災損害奉大總統命令撥飲酌郎 使鄭派兵保衛地方並經都督程省長應 局方面戰事發生中區域以地段迫近商

者流鞘器傳談故起於慌時值飛椒景容

軍除準備出戰狀况詳紀於後 高昌願遵日又有開戰之謠以致居民數 惶失措紛紛懲移茲調查得確實原因及

自布後凡七月分房捐已数百務將印票 特此布告 中華民國二年八月 日 立予提案嚴懲完罰其各凜選母違切切 容淆混偷甲保人等欺朦私收察覺告發 尚未照繳者一概免予交納條理分明不 保存備作流抵九月之捐以資證據其有 合行布告為此布告業主銷戶人等一體 印照檢齊呈繳核銷除分別訓令證辦外 月捐票內加蓋紅戳免收未繳各戶即將 之戶開單呈繳流抵九月分之捐即於九 飾收今筋各該甲段查明如有已經收繳 邮商觀特將七入兩月房捐一律免收以 知悉須知兵災本非意料免捐出自問耶 警需要欵本知事重念兵災之後格外體 照常營藥所有應收房捐一項係爲地方 居民舖戶熙攤而歸秩序逐漸恢復市面 易所幸時期僅止個日並未姓長製造局 近紛紛遙避舖戶因而閉市撒移停止買 照得月前猝遭戰量城廂居民因戰線較 上海縣知事公署第一百十九號布告云 解圍淞口已下戰事可以終止城廂內外 在商力恢查七月分捐票業於事前印發

等一體知悉 質有厚望悉合行示論爲此示仰軍民人 親軍士並容騷擾居民儘可安業本營長 在國法尤彰矢民均是同胞相見不得歧 守規則之森嚴母逞鄉貌之意氣軍律具 務以保衛地方為重以耡奸誅猾爲先格 收集成軍調回本營重加整頓規模粗定 晓踰云照得太營長現奉上命令將所部 **坞力從公愿與軍人士共矢忠心各勤義** 恢復有期質為幸福惟是不營力小任大 紀律維明曩者松海多故不受驚慌今茲

法界聞謠防範

看不仰該衛守扣留愈候完辦不貸 從嚴實您外此後如有仍蹈前轍窺何本 律除將前司務長凌随鉅首犯此條付已 求邀恩免者似此反殺無常殊風大干軍 輸逃脫在外者迨迄事平又有搖尾乞憐 故本營竟有貌法之官長士兵等藥械排 ▲楊營長又出牌示云照得前此滬上多 專行防緒以衛居民

造局等處安設快砲防備等情事藍君即 漸撤銷許昨日忽得報告華界盛傳浙軍 筋中西等各探捕持槍實彈分往各要道 頗爲不靖鄭鎮守使已下令戒嚴义在製 ▲駐巡外交團前因南北兩軍在巡南政 公共和界防務已認 00000000000000

防守兵十掌傾一下因此素兵士大物公 樂攔阻戰日人竟老益加怒其至逞蠻將 人不從兵士所言强欲進內守門兵士公 正戒嚴外人未便入內鄉言拍却即該日 背定欲進局參親當由防守矢士皆以近 竹即用强力拘獲解入請示當率鄭上將 **獲員異語歌語途即飭吳敦俄局外揮之**

上海因戰事被災居民已由吳知事在公

調査兵災之手板

署設立。英善後事務所分別調查傷恤

延除並縣外特此涌告

免收七八兩月捐稅通告

法錄後

產州項明已擬定表式從事調查茲將辦 (已誌前報) 茲悉調查辦法係分生會財

第一項以炮火所及形迹可據者為限 第一二項姓名之下領域明年籍職等 詳細註明 一第三項須註明機失時 日情形詳細註明 一第五項須有實 由與被災人有關係者八為報告惟須 被災人須親日來所報告如或他出得 須據質報告以嚴復查一 日及被災情狀 一第四項損失價值 報告人年籍職業住址均須一律堪明 已身死或受傷未愈得由與被災人有 以便分別查核 一第六項被災人或 地點並其證人傷者處至除醫傷證據 在證據如此者際順明權強時日掩埋 關係者代為報告並須擔負責任所中 一第一項須将圖保街里門牌號好 第三四項領将被災地點時

業住址均須一律城明 擔日責任所有被災人報告人年籍職 楊魯長文告兩通

▲陸軍步兵駐巡第一營楊營長昨出示

界內安靜如常故將率法交界之防稱逐 法總巡監維萬君以吳淞等處戰事已息

奪製造局深恐敗兵由巡獄入租界知礼

英租界黃馬駿口匯中西旅館間曦老德記樂房養敢 Zons 美租界黃馬駿口匯中西旅館間歌老德記樂房養敬 也特此佈告 上便則功德無涯即轉商士應亦宜購贏以功惠於未然也特此佈告 上便則功德無罪之功則說收命之聖樂也如農 任人产士满機窮婦以行學水應論學在意觀社樂水立可換學於過程學學不發者是也來樂學是一次學是一種立教時會較與稅稅原學學學的表現於不會人本資

回接

項稅捐從陽歷九月起照舊繳納幸勿強 通告本市區商民一體知悉凡向有之各 **驅字單末日記**

卸去軍衣並身懷手槍軍器一件交換到給電子 下營長戴與即戴楚珍等此次在松城后 警帶去換穿羽網長衫而出云 正所於前日劉正在解散軍隊時载事身 二十名改納衛隊司日午間已隨程都會 則茲悉劉司令將所部解散後酌留失 奉程部督等派員酌給川資一律遺散 趁風霄火車借赴蘇垣矣 又劉福福 昨報記編字軍司令劉福彪都下殘矢已 穿白衣真求撫恤劉商之程督委員登惕

製造局委任職員

第五六項 理陳君洛書為政事顧問官協理華配三 君本實總就任命兼理製造局務已將此 日照常開工云 外各職亦均次第委任以便整理局務擇 委謝邦清君爲總理各局廠工作事務此 聯黃軍為副官長此伯翰君爲參謀長並 君爲君事顧問官朱壽丞君爲軍需長趙 查明撤換茲聞鄉君已委定製造局前總 次亂事略謂關涉嫌疑之員司人等分別 上海鎮守使聲接戰地域總司合鄉汝成

據與總員頭藍君晤商業已面尤於三四 . 等因昨經本公署委派黃譯員前往捕房 撒去為特面達務希轉知各商民母再疑 日內即將各要隘前所堵塞之防件一 所設防件及早撒除以定人心而通要道 處即行照常開市可也 云前接台函以南市商民見法界防務依 商法領事署可否准將十六鋪一帶橋平 然嚴密橋梁仍多閉塞未免猜疑觀望囑 **上海南商台昨接縣知事吳聰九君來面** 商**請**法界撤防

調什鎖汇保護 北門城內梨與路榛苔小學係伶界夏月 通知德全德因皓 前項水兵已由外交團於前日除令撤回 私章在滬所刊行署關防業已銷燈特電 蘇州一應公文均仍用部頒印信並加蓋 捕房养造矣 已中息惟金陵領江兩處已相繼際戰故 珊等所辦所有經費向歸夏等擔任故來 州行吳辦公行政行署亦自本日起暫設 金各局長緣淞臺下後滬事門漸就緒都 云各縣知事并轉貨物稅公所各所長釐 上海與吳知事奉江蘇都督應省長來軍 **留**府駐滬辦串處 4日 撤銷一律移歸蘇 **榛 - 小學開學** 農民望澤甚殷 取銷在週行署原電

釋方解地方微聚圖凱兜

箱內前日不知國何忽然炸裂云云率判前交保暫

各處地方凡遇久旱久雨舊例必由地方

之舉已札成龍燈連日在鄉求爾迷信之 難除於此可見矣 鉞一帶並浦東等處各農民效前清求爾 損若能即兩已難補敦是以西南鄉閔行 公久旱不爾以致田中所種花稻已經受 本均自上月中旬下雨迄今已逾月餘天 光復之後破除迷信此等坪動即行消滅 **育禁止居宰器增求爾求時前年各省日**

頸將闸印人解放英泉使男字正按察使升座正式 郭名各情选誌本報前日即(十九日)由管平両捕 **榆规搜参照具一拼带**还院二轉編由發展長前侍 所知昨晨由朱甫性姦所游林文川與何氏非有烟 林供價值好點實着合一份轉送司法科瓦辦 婦道暗與鄰居通州人林文川有染政养房戶獲皆 審局實刊一併收押過事英按察使定期開庭宣佈 服經補所將南印人有解英臭便署率史檢経官豫 繼又告知同類印人古特生復姓圖奏不遂將氏兇 司關申奴自派生變審難輸民鄉許陳氏下體受傷 宣布印奴犯姦罪案

福職米店主葡芝懷經鄉館廉森私用客帳洋六百 徐元等情 梁由解凯 判押限七天自向原告清理 生禁錮两年十二個月四間作者工事許陳氏因避 誦一遍選本判決的游生繁國資牢十八個月古特 **越和遭機將情實可憫寿當愛賞給大年五元以示** 利庭宣佈即狀當由書配官將兩印人所述供詞即 結心股力縮外深然灼索於執甲為商業與袖賊信 大橋六里横等處逐口施放對包餅乾樂物稱稱設 **从学贊助本會惟力惟股景兜之忧匪可言喻败和** 響隊及水陸救職機綱計之為數已屬不資事組織 婦補留餐院一所不難局三所防疫治病餐院二所 重以徐院松鴻縣民衛集特脲正數党於灑而先設 會效傷極死因天體攸關賦濟等後亦屬分所會整 謹啓者松泅大局雖漸平定轉院鎮豬風雲狗感本 登報端以昭林實 施將以推闢徐院王鎮及期昔及惟合原有之醫院

將本會沈仲聰副會長致南北總商會原函錄下希 為數分別福賞等語籍多失實大約係防負之娛婦 跨等機關後附北軍戰事華廣地方亦類出力自然

... -

香味三美熏備前因部署未過使 諸君散購無役該特設提顧各省現在推廣營業精選各種上等原料加工監製務使色各界所歡迎郡推第一購者接踵供不數求是以並未行銷中本社所造之加富登啤酒向來行銷歐美及日本各地久為

及日本各地久為

該府於上海並於各有分設分銷處專供諸意之雅與如蒙打 職刻期交貨定價格外克己請移玉至本茂行所為清

6.

加富登啤酒會社上海總裁行所九江路之號大倉泽

之後市中經貿影響所及致有市立小學 學者均係質苦子弟不取學費此次兵災

南市花衣街竹行弄城東女學此次因戰

帳數交保料理

城東女學開學有日

事學生每多邀移致遲開學茲內學生陸

七月二十開學並添招各科學生及另設 **柳**回家該校遂定楊歷八月念一即縣陰

在徽即由補房將抓解送公仓車中西官記據原告

划率大總統命伤與呂會長廣爲粉塞際此金融阻

生報到本頗形納躍云

維持小學故じ於十八日照常問學問學 暫級與學之地而與等以恢復秩序首升

事業已和平解決故上總巡於前日即 軍運汽軍晚致碍租界治安茲因灑淞戰 百六十九號華捕駐輸嚴申稽查以免回 派小輪一門在蘇州河往來校巡並派六 州河運輸軍隊日城情事故特合筋補房 北兩軍在寫松為處開戰深恐兩軍在蘇 消至六百六十九號華捕亦令關回總巡 十九日) 諭兮將 駐巡蘇州河之小輪撤 ▲英美總巡捕房總巡ト羅斯君前因南 幢傳到店主點訊稱未保火險因煮晚糖 失火幸皮僧車聽往救熄已焚優居屋區 造火木花内所誤捕房輸凇查再核

華 洋

琐案

彈炸館中華法律學校學生產問即置于復一名法 撤後餘下炸彈兩枚手枪一支珠彈四十八粒向雞 遊之展僕方金無供主人甘充光俱軍書紀政軍裁 紀本報前日經許檢察官提二房東裔書齡研凱鄉 供此山炸师保房客之物不知如何爆製等語畫文 住居開北華與路台與雜貨店楼之蓋文進廠有炸 炸彈案之研訊

屢索無着徐心不非服據懷終請檢察廳凱究昨季 輪船管船生意為由向徐亞傑處與取銀洋五百元 住居西門外敦潤里之陸星全於四月間託名代舊 汪鵬技舫吏將徐提宴凯辦奖 本夫捉奸 起訴藉端騙洋

八號後年起火被降人掛為縱火將學徒抓陸地方 減南關橋场動補里朱勤昌紙號因聯歷上月二十 同業保不縱火

西門外浴至向為網級業之朱仕衛伊妻何氏不守

移函大意留餐遊雞人民平龗局防疫醫院水障敷 檢以 廳輛貨机明開釋並區刊任勤品號次無縱火 檢緊圖肌押別有紙業淡串為允慢整同業等公京 情事不知檢驅如何辦理也 報本华南市新聞欄內南南會董事接紅十字會董 大主催先生。偉變閱八月十九號申報時報時事新 來 函

葬海狗臂廣嗣金面 次因衛黨來爭風局該生野並不明大義計心從煙 事不濟弟自金陸顯香*區分豐*帶忽談裏曲力觀僕補賴中尚不知

霄還請程老先生不坐鎮的好(踽踽)

間乞於無方不得不借申長才為之推較海請尊此 隨動養安 沈敦和故 通函各業素那舉一般抽為本會專捐發助員不情 齒分廣為托鉢無此迴地檢練中俱有望嗷嗷哀稱 不致委請游型與風九朝無任迫切特命之至專用

本中 交通部電政司通告

各局總管領生的警職以服從命令官吏之常經動

並非以國家公前提不過之徒新場推助無知之輩 誘使育從電政為交通機關監黨尤所注重查表電 何革命之可舊此夫賴斯祭亂實軍祭個人之權利 為人民組成鄉統為人民選舉既非從前之專制復 忠國家人民之天職制自國體改革五族共和政府

各勉族行動通告 顧瞻四方發感靡 野今日 己程雪老 三元

併為被封班為邪說縣果能克忠職守無不量予發 優特報生備物周至除去年改訂班等并予提升不 動众辦金元不帶班已立即斥革永不錄用食本部 嘉否则或形游移或计背级一程法網後條何及偷 蔣盛該總管領住等辦明顯逆抱定宗貝提為利務 **本亦將自消滅但被等狼子野心麵保不再關煽惑 准則供收於衛黨首之實長宿心顧幹鋪業經電** 麥 共 煎 現 任 樹 口 業 匕 克 復 南 京 樹 日 粒 平 导 和 鄭 至二十餘人之多有功必賞無勤不錄區區之心當 內如王建立等以維於原生資格特八等嘉禾章者 經閱報除者並且特予升等獎給的章目前請獎案 **計外每选緊急之際無不立于加票若再積有勞練**

或日蘇州有鈕軍襲攻、諸程之赴 全辨樣宇下因而轉丐其庇隆乎 **亦坐鎖其間依此看來欲蘇州之安** 立時程固坐鐵其間上海攻局時程 予日此言或信雖然南京第一次獨 之餘逆知蛇伏滬上之黨人怨程特 蘇始欲坐鎮其間耳 **英**因有戒心而又知蘇州軍隊尙完

metal a second of the second of

然則程何為而赴蘇总者首且反理 **羁庶幾城破之後率街入報數日殆**

戴醋通消息或明張爪牙平時則即事者於中央有

投集供稱被告業已央人 前來慰勤限期取帳料理 求酶產予变保育判然变保限二體非將私用帳數 41- F* 遺影 時每 出日

登路巡捕房以資格截今因凋上戰事業 **治安故特令由水艦兵二日餘名駐勢戈**

師範一班云

法界火勢

起界八仙橋東塊順帕鏡架店前晚八時

理情再行。辦

黨目完然烟局關查負以搜查烟土為由樂間將黃 專專販賣烟土之黃子金李俠玉剛因購得價值一 輪與圖帶性內地歐寶漁利被無賴陳友卿偵知糾 千九百七十五元之烟七屈車運至旅昌路碼頭格 搶土判禁西牢

曼捷吊出煤赃解解凯制押除拢寄闭旗机掰在梁 專就供屬質料除禁錮西半一年 昨由補房將陳解送公堂奉爲尧繼會同英早副個 李剛人之烟土恭數搶刦逃逃由探目石金泰將陳 法公堂班案兩即

中存貨的四千金之數吳妻林氏供亦同店照陳新 於空房間內西及帳子臺灣這重得悉已不可救店 即傳店主具茂根押究昨解公堂供是晚蚁烟條獻 ▲騙昌洋酒店起火後捕房查以保有火險七干兩

員無吳人嚴兩保保銀三千兩路飲查核林氏等变 章吳才元同供從夢中監覺實不知如何越火發鐵 ▲審判廳偵機票押配周少琴糾乘脫逃現已協体 恐從中破壞者亦所不免如上海洋報處副總管節 群鐵上海局領班金元茶報生舒桂醫發金水醬此 界阿人深知順逆員固不指者固不乏人而被其煽

在袖下拘獲求論帶囘勻准如所語

抑何的餘。

1 700 -

司 儒醫 何 熈 17 演准 七歷陰 夜 月 碧 趙 孟 全连 重麻 安福 昇春 來月安福紅冰林廷臣養花月玉君臺鴻廉小趙仙琴李奎永陳卿文杜 俊人李 8拾玉8 剱 # 娘 晶十景杜 * 坡馬白門天南戰 亞盤利羊洪親 出謂天8鉤姣8条美 **汪邱周** 夏月潤 行黨雲文 一廳正戲夜 價减再 別特園茶桂丹街 現精 銀專婦 趙 金金高山鐵工雲紫媛梅王雷春本桂利桑燈紫龍英翠花菊奎云雲子紫潭紫媛梅王雷春本桂利桑燈紫龍英翠花菊奎云雲子紫潭紫州紫蘇紅歲七芬菊金喜長楊紅鈴錦花。 250 廣正價减大戲夜十二 銷天替義逃憲告姨盗 敦崗主僕雖否女母珠 別二巧報春被張解書<mark>愛願</mark> 太美得恩蘭告<mark>桃</mark>危珠女令 珊月夏 仙菊 彩仙苔仙上英花菊情梅原長康長芬苑飛上蠶鄉 电单子管 新 吳奎木 扯 八十 奎勝賽仙月金德 显微翠金人瓣咖山 藍 屏 鱉 翠戲 串 妹 兄 庄 皇 溪 大)東新翠灘水白黧黑 城 打 藏 魚 陆 劍 逐緣姻巧台虎飛獅戲日園花戲鏡 山 上海三界 角二廂包層三角三廳正等二角五廳正等頭戲夜十 胡陳 棠 河裘 鳳小 陳供題高演行 林 告 秦莽八萬縣 奎亦史 令養縣稱兩人腳 大蕩浪嶺景图《原本親招當伯》卷頭線 蜡 屼 至利 招屋 大 職鬼房本意俱裝馬洛內拌路英 無此接線者全師房室勺房甘寿 行備命行時如一房標準之一局 故台可根至欲應房蜜地遊樂学 租招屋大 **養灘良®山珊周 黄灘良®肝少**節 到**猝人家簡產倘元復聯發**曲改 學 里宅到堂有六日名美承良 一鄉胡唱喜角八家故愛斯 學堂伍 角二等三角三廳正等二角五廳正等頭戲夜十二台一節 馬大一第之荒天破球環登司姆哈 演開晚 每起號二十月八 馬 御 盗山德李山德郎 君 臺□角-等三角二廳正等頭角三感官等特戲夜十二月七臺舞中和共 豬業 B **秦又**全永春海仙花 亮海庭燈奎芬恒 利永来春春元 抛灭幼 珊玉宋歲 百李方春楊 遺 奎俊張 孢黄斬七李 審關木獨花翠山籠鐵稽 球大科 場馬專 + 七歷陰園 金統家 陸 張 量文鳳區月珂翁 *魚臺 雲治邱 飛 戰 國 劍 藏 隆吸打陣叉沙長 卉本頭 立 鏡 鼻 雕 樑 軟 克 力 托 网络二老金星縣且及光體全於百數目第前則新宽且新麗石等 格門馬少的希臘傾較的目目經片網光一故無線逐馬用毒質自身 分為無可憐致且正可固力光及歸四仗等如明抄象保護或責 殺內取足就首公度照不添押各服的從各其核其品服力各會 蘇且上陸傾倫直敦附為確認色產了自即與目的自然經 親招霸天娘計針地馬日門天南

新

園茶仙群

赤馬

肇、辦

意注目價

月

8**台**00高。**赐**隆左女曹紫

肉紅東玉甫

白烟酒事 點容刺治 暗紅粉省 晦點刺斑

○行法(の) 日本時間○行法(の) 日本(の) 日本(の



十億白小王呂王李 名有文客惠月又吉 數奎串芳樵 寂瑞 **取** 震勢角資 臨音 唱托 英酸就人 大前 新挽馬更 片語

廣公 有保 人永 告司 限險 壽年 可十切向司業公際

也號詳本內在欲此

面情公謀中為後

詢請司保國本亂

總駕设衛最身之

經臨保平穩家時

理廣壽則固屬期 烈來險莫之質

士路一若公產諸

油肝魚利賓大華

美甘 赇

上本 海 如欲 不 告 大 藥

上小乾感房清附實偏魚 之技嚇冒勞香以利燥油 種更等寒過適滋醫偏一 品层症熟度口養生賦物 也相莫憂咳温之研未名 宜不鬱嗽潤藥究能目 誠奏成吐補絕新盡其 爲效勞血肺無法美多 魚如以風能腥煉蠹然 油神及塵治脈型着或 中婚疾勞一之麥華不 無女咳苦切弊精大免

器西

汝

糖糖香香瘾胡醬 出布油 聯美貨布上英本 敗美買賜其爾等國行

請廉類布所經

來物有鑑製理 行洋恩寶 號四十三路西江

夜另 曲鬼唱 立斐 戲馬思

張

略甜香濁白 廣機瓶止黨要不分口且丹白此 東球三痛立命出刺如梅一海鄉

至雲取順凱於精受分缺人不尤柴柴 松君文植茂思良會打也損煤烟安寫 茂接請願煤成新數灶本失之鹽放日 電洽向不號路法迎處局殊克且既用 話曷該克內第特茲歷有日己價價所 凬 三膀號己個九設更年鑑用旣與地必 甲1707九數經招蒙百打精以於間不煤位需

零迎理打 十灶盆來斯一便較禁惜 其任引 夏由可於靈廚甚為 十來欲季自使房一使為學 九火知可來迅內家屋省上 號公詳使火速可人內儉所 樣司情屋公 無之潔 必 必需 需衛 作 生 生 子工前中司 間程詢清代 煤氣之原因 可處西凉為 也或藏 裝 裝設 南路 不取 京五 ₹***路**號

城影 泥 ogo 橋 群 演起晚九念月六歷陰 新 福眼飽以愛丁請敬備全戲白新翻樣花

費

M 畬 李 殿 塞"柯 H. 亭長代 關 山燒代 山陰探代 武文等 優最次初

夜二廿 夜一廿 夜十二 探四 湖馬 毋郎 關木 痣砂 坡板 鎚大 山籠 登高

東 5 戲阻鐘句拜』 目 止鐘目目

梅老紀子斯九十號本校 大英校長嘉啟 1055

不過作困獸猶門之計盲人財馬至死不 萬人而段軍既從院省下駛海軍又從 再益以揚軍萬人擁護中央之蘇軍又得 者張軍四十營馮軍三十營雷軍三十營 醒輸院學園次節解決淞鎮兩處敬械投 口上攻約計收復南京之兵當在七萬人 **欒爛金陸襲爛安慶驟刈通蕪驟爛揚鎖乳亂黨弄吳兄歲獨立一月以來曝爛江西。亂黨子吳兄歲獨立一月以來曝爛江西** 悟遺界南京人多損失人命財產而已 五千人左右豈能作螳臂當車之抗拒平 以外南京所餘戰散之吳至多不過一萬 中者獨有南京一隅之地現計北軍南下 歐湖南一省义宣告反正是今日所未落 **ル藍二次獨立之夢至今日可謂完全驚 夏南京** (立) 糜爛長升流域 星缝分五文後最

梁来受甘露法食

藏刀俠各仗劍英雄袖隱朱

亥之錐刃断荆軻之手鳴呼

界上就有一般無恥的狗男女趁勢出

文郁雄心早死一切孤魂等

黨主張要廢棄孔教立意將中國造成一

哭南征周予做自首羞顏傳

月飲花殘悲北伐香銷玉阻

禽獸吳用聽了關於這句話便拍手讚

33

中

國

各

詳亂人有衆居然稱矢未逾旬月是用廊 央我雄齊魯君武維揚長江大河其流湯 各事其事君誠虚與委蛇某亦非勢躬而成彼功名其謀則役其備非精嗣年浦口 **湯殘君之身孤我之勢藉君之嫌隳我之** 波長瓶化彈誰實主使希圖嫁職思之切 慶或訓坐量復用構和就中取利妄生一 潰心心相印我退君進他時握手拈麵互 消我街上將都督在賽里入南京烽烽島 **虽情君往矣中我驯傷金石相期如何可** 四一時瑜亮初不相妨况乎本目皆護中 **利虎找獅賢豈相尾與己設辭閱我交親** 於揚削軍是徐君懷禮之靈日鳴呼徐君 果年月日上將張吳隨以玄酒樂產致祭 幸我貔貅勇不可當君弟繼軌壁畫周

便張少軒祭徐懷禮文 (丹翁) 此也。

一心召請。尚武和颇雄飛少女氣壯木,孔子方能活在世界第一做人不然便是新燄口召請文 (榱) (天麓) 一一個人無論强盜與非强盜目以能服從

窝

生

引

病

出

長江流域以爭個人利權何殘忍一至於 古及今有此等救民水火之政魁哉糜爛 之地區良著同胞於炮火之中而自己 財產因此損失者又不 硬用残酷战逼手段驅島台軍隊於必死

聚爆徐淮 職爆 洒海摩

露法企

怕死也而自己且逃命也嗚呼大勢已去却還未盡喪亡故我們兄弟並非心皆强 要往下再說忽然見關勝站起身來說道 **奥兄長今日所配這一番奪孔的大議論** 盗自然要格外於崇孔教英用說到此止

立之旗復協討意之職嗚呼、重在婚姻之自由諸位兄長試想為父的附亂師長助逆軍官候勸獨、子平等注重在行動之自由夫妻不權注。のの、「「「」」 武揚威武士英地狱渠魁温一子革命者他設家庭母制須先推倒父子 血光明神出鬼沒暗殺黨耀 倡父子革命之骰倡夫妻革命之敃倡父 權利首在平等倡夫妻革命者他說丈夫 說剛剛方在此處將要發軟之時那料世 · 断勝义說道小可也即如今有一般臭猿 道關兄長所說的不錯不愧為武率之後。 個泉稅國方総快意誰知此等荒謬的學 專制亦必須推翻男女權利首在平權父

頭魚爛額無完土骨断筋殘

不約東見子還有什麼家教為夫者不

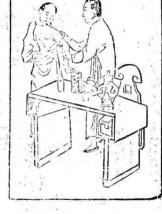
生財陰曹首領一切孤魂等

米米受计器法食

溫宗堯牌曆民國二年三月十五號

果覺如此則若處於極危險之地位矣因君之腦系即係君之事皆不滿意乎對於無論何人多生疑心乎若覺頭母的痛夜問不能安睡乎君之面容青白熈四目像自覺黃體若何若覺乏力乎即怯乎易怒多慾乎睹君當依法服食散拿吐瑾歷數禮拜之久 益壽粉是也 · 語君請立服此靈驗樂藥の再根並以致就設立君當 復原其藥維何即最著名之補藥散拿吐蓮 延年 使命與精力發源之處已經損壞不易收拾矣 君 中地位只有一種繁藥能使君之腦系強肚身體 如不即醫治使之復原必有極大之危險悉變為編狂與他種可怕腦病 處 與一種與一種繁華 化使君之腦系 強肚身體 是一種繁華 化使君之腦系 即係君之

配為問左有均包每樂此



外 馬路吉祥街口童精一藥號候診特此佈告。2004 午前仍在本宅照常臨診午後二時至四時分期法大 症扭 天 以包膏 傷凡 紙 立用 上 見貼及骨 即各 方 單 症 試 潰傷 可 也 甲五 1711 聚藥



珀食

袖

用

行 星 油 吉 海 可各店而紫好油漆本



知埠白調如較此 智建久和與之上 之築堅而本市白 不家固用行上油 誣所而便之各漆 也貴久成綠種色 市 髋不最十上白 如變住字白而 蒙久之牌油細 之 爲工之迥清 用 場 明 中 作 清 子 次 購外且魚不光

行埠漆省色調魚造 處銷分酒地蘭白牌字十級星之 藥瘡疥癩

創始行洋斌茂器機治榨式新最

海 成 洋

上

也油之油紅最熱廠行 或漆用漆黑上魚轉總

植號如之漆等油製廠

配或蒙細凡之生各建

洋徑賜疑立油魚種設

行问顧無水漆油魚於

亦九無不泡及以油英

可江不稱立念及及國

路克美水八頭各倫

一旦且等磅號色敦

即且此早一綠油已

二本等已桶十漆歷

馬行漆銷之字即一

路各料遍未牌如百

一種極歐調之所六

A現合洲好上出十

字貨鐵各各白之餘

二皆路國色油鐘年

號備工及油漆牌為

本膦程中漆及綠著

行者房國及桃十名

吉蘭屋客黃牌字最

星向及大各綠牌大

洋本各行灰色消之

定數顯歌天行也即處實驗條細電四專一推式溫相可無製野富火挖升今銷因帳或廠非萬廠力會變出本出驗随壓部分爾螺車洗季特印本詳適欲改租用手用○血廠貨油機區部分地數電影上級大學工程。 鐵車洗季特印本詳適欲改租用手用○血质透功大學工程。 數電起定設度行翻圖定用况本格人三血所進功大學工程。 數增重大分埃乃指數上新各廠牛工機多製少林六點百種已 會各造小行及目示行列機關之深一署○之費立而鑄兩新歷 新 最

器器機 **未配須程從極** 茂上志久粗粉上為 成海實已工從面合

行州諸行能流斗祗

護路君各領出倒須

二諸國會簡入將

引此石五出製此 擊機磨十潔沿機 纳用出奥题列英 了人之土粉廠図 内力粉法五不名 地或有用十同廠 药電天牛磅每改 坊力壤馬至小良 農人之力一時新

家力別之百可式

西幸美固祗白麥 廣房藥

理 處置。日信大樂房業九三 輪堅固 面

> PATHEPHON 代 司司 公 É



凡多影 到

行電器

行洋亨順



不已上海 州各島近 上海 一君接拾無不格外數迎甲1754

男

三機公

萬器司

餘影號

種片辦

價廉別特 帽小帽草 折五七减價原照 折八减均碼照 司 公 司 彙 路西江路京南

2000年

女干灰合係可唱肌 仁星上陳年十五正真到新

酒地闌



晋和散 降 貨 行 港 環 核 行購子 也內



盒外行 等為之 物各好 均國耳 製所銀 遊信箱 堅用久 与其間

院博列現職最等文緊以物實銀歸用獻馳 路物於陳安爲件契要及品重錢藏以箱名